



青雲の志
友垣の和
湧えた知性

令和3年11月 発行

宇都宮市中岡本町3130番地

TEL 673-1815

FAX 673-9352

～ 今年も残り1か月です ～

今年の立冬は11月7日でした。暦の上では冬を迎えましたが穏やかな日々が続いていました。しかし11月も下旬になり、朝夕の冷え込みも強まり冬の訪れを感じます。学校周辺の木々も葉を落としはじめ、日が暮れるのも早くなりました。そんな中、生徒は寒さにも負けず学習や運動に積極的に取り組んでいます。10月下旬から運動部の新人地区大会が行われ、各部とも活躍しました。11月に入ると、2年生の宮っ子チャレンジ（社会体験学習）、文化祭、土曜授業と学習面に力を入れることができました。

新型コロナウイルスの感染も減少し、落ち着きのある学校生活を送れています。しかし、今後の感染拡大やインフルエンザの流行も心配されますので、今まで通り睡眠時間の確保と規則正しい生活、手洗いやうがいの励行など、生徒の健康管理に十分ご配慮くださいますようお願いいたします。また、日没後の交通安全にも十分ご配慮ください。

《宮っ子チャレンジ（社会体験学習）》

「宮っ子チャレンジウィーク」を11月8日から5日間実施しました。今年はコロナ禍の影響で、活動日や活動時間を短縮しての実施でしたが、38の事業所で受入れの協力をいただきました。担当の方からは、「よく気づいて動くので助かっています」「返事やあいさつが良く、立派です」などのご意見をいただきました。多くの方々のご理解、ご支援のお陰で、生徒の社会性や自立心の育成などに効果をあげることが出来ました。受け入れていただいた38事業所の方々に感謝いたします。



《あいさつ運動》

第2回古里地域学校園あいさつ運動を行いました。今年も、感染症対策のため小学校と合同ではできませんでしたが、それぞれの学校であいさつ運動を実施しました。古里中では、あいさつは人と人を繋ぐ魔法の言葉と生徒に伝えています。毎日気持ちの良いあいさつが響いています。



《文化祭》

今年の文化祭は形を変えて、「文化祭ウィーク」と題して少年の主張や英語スピーチ、吹奏楽部の演奏、有志団体の発表を事前に録画し、お昼の校内放送で流しました。また通路や教室前廊下を利用し書道や絵画の展示及び体育館ステージに生徒全員による壁画を展示しました。生徒会役員と文化祭実行委員の皆さんのアイデアと工夫により、素敵な文化祭となりました。困難な状況の中でも、工夫すればできるということを実践してくれた生徒の皆さんの成長を感じとてもうれしかったです。



《サツマイモを収穫しました》

1学年食農体験活動でサツマイモの収穫を行いました。今年は雨が多かったせいか、例年より収穫量が少なかったようです。畝づくりとマルチング、苗植え、雑草取りとつる返しを分担して行ってきました。食農体験は、農作業を行い、収穫した農作物を食べる体験を通して、農業および食への理解や関心を深め、豊かな心を育むことを目的としています。収穫したサツマイモは、総合的な学習の時間でグループごとにメニューを考えて調理をします。



《ギター教室 ～頑張る学校プロジェクト～》

今年も3年生を対象にギター教室を行いました。受講した3年生は、ギターの構えからピックの持ち方、弦の押え方を教えてもらい、最後は3種類のコードを駆使した合奏で終わりました。ギター演奏の楽しさを体験することで、楽器の演奏をより身近に感じ、情操豊かな生活を送れることを願っています。



学校マネジメントアンケートへのご協力、ありがとうございました。今年からWebによる回答になり、少し戸惑った点もあったかと思いますが、効率よく集計するための方法ですので、今後ともご協力をお願いします。よりよい学校作りのために活用させていただきます。アンケートの集計結果は、年度末にホームページにて公表する予定です。